

ボール追いかけシュート

福知山・中丹支援学校

サンガコーチ招き特別授業

サッカーJ1京都サンガFCのスクールコーチ4人を招いた特別授業が19日、福知山市私市の府立中丹支援学校であり、生徒たちは車いすや歩行器で最後までボールを追いかけてシュートを放ち、競技の魅力に触れた。

府の「京のスポーツ夢バンク」事業の一環で、高等部1～3年生約50人が参加した。生徒たちはコーチの手本を参考に、ボールを奪われないようにシグザグにドリブルをしたり、ボールを真上に



京都サンガFCのスクールコーチにドリブルの技術を教わる生徒たち(福知山市私市・府立中丹支援学校)

投げてキャッチしたりする練習をした後、試合を楽しんだ。シュートが決まるたびに大きな歓声が上がった。指導した藤田聡さん(56)は「サッカーを通じて自分たちの可能性に気付いてくれ、いい笑顔を見ることができた」と話した。1年の森川奈南さん(16)は「プロのコーチから直接アドバイスを聞いた。良い所をまねした

い」と喜んでいた。

(松見圭祐)